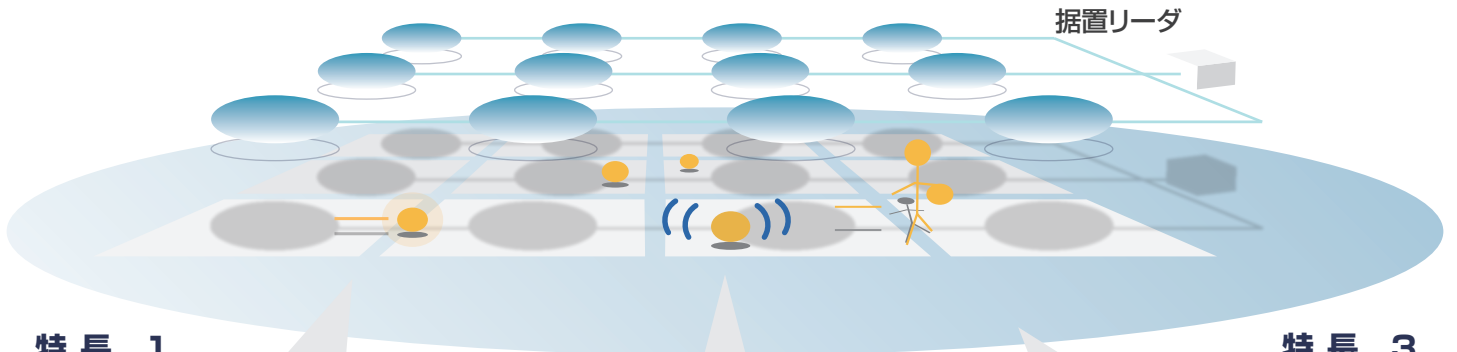


物の移動をリアルタイムにデータ記録 究極の見える化

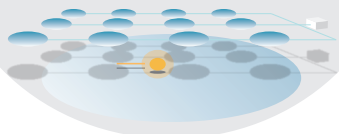
現場（工場や倉庫）の各工程（部屋）に RFID リーダを配置して
自動で物の動きを監視します。



特長 1

自動で リアルタイム追跡

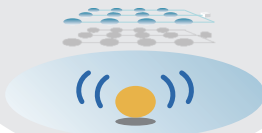
MANICA トレイサーでは、各部屋毎に RFID のアンテナを設置しますので、常に製品が監視され、減ったもの増えたもの移動したものをリアルタイムに把握する事が出来ます。



特長 2

イレギュラーな所在を 自動でアラート

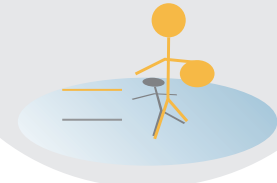
特定のモノの工程順序の間違いや長時間の停滞、人の禁止エリアへの侵入を検知し、アラートを出すことができます。



特長 3

人の記録も自動で

物を”入荷した場合”、”持ち出した場合”、”移動した場合”、その作業を誰がおこなったかを IC カードにより記録できます。



基幹システムのスケジューラー、工程管理システムと連携できるので
リアルな工程進捗が見える化されリアルなスケジュール調整が可能になります。

据置リーダー



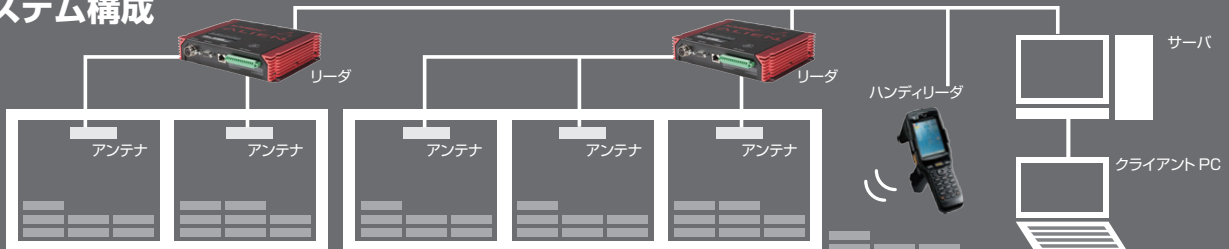
エイリアンテクノロジー
ALR-9900+JP3
据置型リーダーにはエイリアンテクノロジー社の据置型 UHF リーダを使用。
ALR-9900+JP3 は、世界中の企業や行政機関での導入実績もあり、高い信頼性を誇っています。

ハンディリーダー



LS
IU-9061
ハンディリーダーは LS 社の IU-9061 を使用、Higgs タグとの組み合わせで 3m の読取も可能。出力変更もタッチパネルで簡単に行えるので、物を特定したい場合などに出力を弱めて読取をおこなうことも可能です。

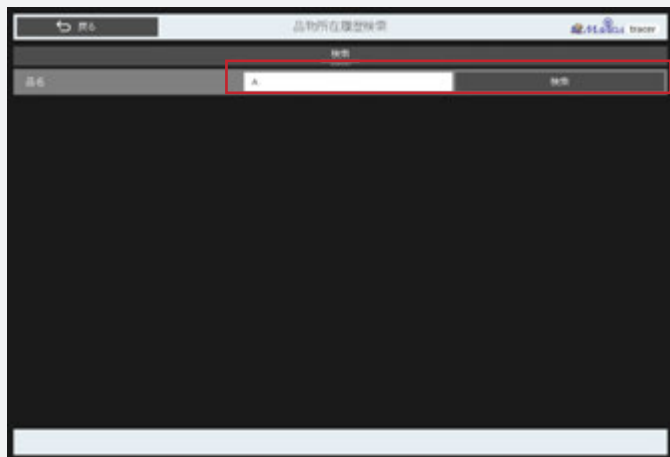
システム構成



クライアント画面

1 検索項目の入力

探したい商品の名前などを入力して検索ボタンをクリック



2 結果の表示

商品の現在の場所と、これまでの移動履歴を表示

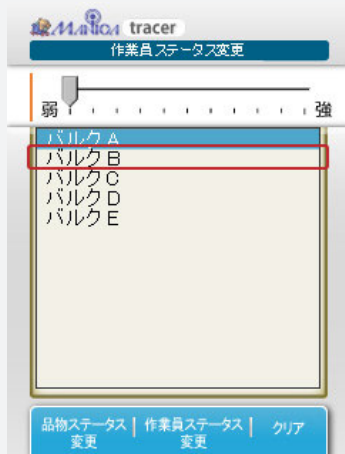


ハンディリーダを利用して商品を探す

ハンディ画面

1 探索画面

リーダの電波強度を調整して読取開始



2 探索中

リーダが商品を見つけると音と背景色でお知らせ



返信電波が強くなると色が濃くなります。背景色と音程の変化により対象物が近づいている事を知らせてくれます。おおまかに商品の場所を特定出来た後、電波強度スライダーを弱にして一つづつ確かめていく事で正確に場所を突き止める事が出来ます。



音と画面でお知らせ

読取精度と使いやすさのハードウェア

ハードウェアスペック

据置リーダ エイリアンテクノロジー ALR-9900+JP3



品名	ALR-9900+JP3
対応 RFID プロトコル	EPC C1G2 ; ISO 18000-6c
リーダプロトコル	Alien Reader Protocol
周波数、チャンネル	4チャンネル (916.8 ~ 920.4MHz)
RF、出力	最大 30db (1W) ; 4 watts EIRP
アンテナ端子	4ポート ; 送/受信共用
外部通信ポート	LAN TCP/IP (RJ-45), RS-232 (DB-9 F)
寸法	(長さ) 203× (幅) 178× (高さ) 41mm
重量	1.5Kg
動作温度範囲	0°C ~ +50°C
保護等級	IP53
適合規格	920MHz z 移動体識別無線規格 (LBT なし)
無線局	構内無線局 (免許局)

ハンディリーダ LS IU-9061



品名	IU-9061
CPU	PXA300 624MHz
OS	Windows CE 5.0
メモリ	128MB RAM/256MB ROM
サイズ	85(W)×214(H)×166(D)mm
帯域	UHF 帯 ISO/IEC18000-6 TypeC 規格準拠
送信出力 / 型番	1W
無線 LAN	802.11b/g module
Bluetooth	Ver2.0
カードスロット	MicroSD
電源	リチウムイオンバッテリーパック (3.7V 5.000mAh)
運用時間	約 12 時間 30 分 (18 時間 : 拡張バッテリー装着時)
重量	約 422g (本体のみ)